

国立公園オフィシャルパートナーシップ締結について

～石川県に本社を置く事業者として初の締結～

北陸鉄道㈱は、令和3年3月10日（水）、環境省と国立公園オフィシャルパートナーシップを締結しました。

これは国立公園の美しい景観と国立公園に滞在する魅力を世界に向けて発信し、国内外からの国立公園利用者の拡大を図ることで、国内外の人々に自然環境の保全への理解を深めるとともに、国立公園の所在する地域の活性化につなげることを目的としております。

当社では主に白山国立公園及び中部山岳国立公園の2カ所の魅力を発信していく取り組みを実施し、地域の活性化に貢献してまいります。締結式当日はWEB形式にて小泉進次郎環境大臣出席の上締結式が行われました。なお、今回21社の企業等が締結し、パートナー企業等は全105社となりましたが、当社は、石川県に本社を置きます事業者としては初の締結となります。



宮岸武司取締役社長（左）と小泉環境大臣（右）

※国立公園オフィシャルパートナーシップとは

環境省と企業又は団体が相互に協力して、日本が世界に誇る国立公園の美しい景観と国立公園に滞在する魅力を世界に向けて発信し、国内外からの国立公園利用者の拡大を図ることで、国内外の人々の自然環境の保全への理解を深めるとともに、国立公園の所在する地域の活性化に繋げるためのパートナーシップです。